

## ガラス仕様の比較検討

- ・ ZEB Readyを達成するに当たって採用する可能性のあるガラス仕様について整理します。
- ただし、建具との組み合わせによって断熱性能が異なるため、適正な組み合わせを今後検討します。

| ガラスのパターン                               |    | 基準設定窓仕様※1 複層ガラス(Low-Eなし)  | 複層ガラス (Low-Eあり)   | 複層ガラス (Low-E・アルゴンガスあり)  | トリプルガラス (Low-Eあり)   |
|--|----|---|---|---|---|
| ガラス構成                                  |    | FL8+A6+FL8  | FL5+A12+Low-E5  | FL5+Ar12+Low-E5   | FL5+A12+FL5+A12+Low-E5  |
| 色                                      |    | クリア   | クリア   | クリア   | クリア   |
| 総厚                                     |    | 22  | 22  | 22  | 39  |
| 断面図                                    |    |   |   |   |   |
| 特徴                                     | 長所 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガラス構成の多様性 (防火・防犯・断熱等)</li> <li>・ 普及率が上がり比較的安価</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガラス構成の多様性 (防火・防犯・断熱等)</li> <li>・ 普及率が上がり比較的安価</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガラス構成の多様性 (防火・防犯・断熱等)</li> <li>・ 普及率が上がり比較的安価</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複層ガラス (Low-Eあり) よりも断熱性能が高い</li> </ul>  |
|  | 短所 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 封着材の劣化がある (寿命が存在する)</li> </ul>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 封着材の劣化がある (寿命が存在する)</li> </ul>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 封着材の劣化がある (寿命が存在する)</li> </ul>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 封着材の劣化がある (寿命が存在する)</li> <li>・ 重量が重くなる、厚みが増える</li> <li>・ サッシがトリプル用となりコストアップ</li> </ul> |
| コスト比較                                  |    | 1   | 0.99  | 1.23  | 1.51  |
| 日射熱取得率 ( $\eta$ ) ※2                   |    | 0.69  | 0.64  | 0.56  | 0.50  |
| 断熱性能 (W/m <sup>2</sup> K) ※3<br>ブラインド有 |    | 2.64  | 1.6   | 1.3   | 1.3   |

※1 「平成25年 省エネルギー基準に準拠した算定・判定の方法及び解説 I 非住宅建物(第二版)」で定められている窓の仕様です。

※2 値が小さいほど高性能となります。外からの日射熱が開口部を通して室内にどれだけ入るのか、その比率を示します。

※3 値が小さいほど高性能となります。